

(小学生用)

糖尿病疾患児学校生活一般に関する連絡表

㊟(糖尿病精密検査及び学校生活一般に関する注意事項等記載依頼)

学校名	TEL	-	-
	TEL	-	-
	TEL	-	-
氏名			
性別			
生年月日	年	月	日生

年度	学年	組	記載の有無
年度	年	組	有・無
年度	年	組	有・無
年度	年	組	有・無
年度	年	組	有・無
年度	年	組	有・無
年度	年	組	有・無

学校における検尿の結果

年月日	第一次検尿					年月日	再検尿					備考
	蛋白	糖	潜血	白血球	PH		蛋白	糖	潜血	白血球	PH	
. .						. .						
. .						. .						
. .						. .						
. .						. .						
. .						. .						
. .						. .						

低血糖が起こったときの対応

程度	症状	対応
軽度	空腹感、いらいら、手がふるえる ※	グルコース錠2個 (40kcal=0.5単位分。入手できれば、スティックシュガー10g)
中等度	黙り込む、冷や汗・蒼白、異常行動	グルコース錠2個 (あるいは、スティックシュガー10g) さらに多糖類を40~80kcal(0.5~1単位分)食べる。 ビスケットやクッキーなら2~3枚、食パンなら1/2枚、 小さいおにぎり 1つなど 上記補食を食べた後、保健室で休養させ経過観察する。
高度	意識障害、けいれんなど	保護者・主治医に緊急連絡し、救急車にて主治医または近くの病院に転送する。 救急車を待つ間、砂糖などを口腔内の頬粘膜になすりつける。

※軽度であっても低血糖がおこったときには、保護者・主治医に連絡することが望ましい。

主治医の先生へお願い

上記の者が健康診断結果等により、学校医より精密検査を受けるよう指示がありましたので検診についてよろしくお願ひいたします。なお、健康管理や生活指導の資料といたしますので、学校生活一般に関する注意事項等を次のページに御記入の上、保護者を通じて学校にお送りくださるようお願いいたします。

校長

学校生活一般に関する注意事項

氏名 ()

記載日の学年	入学・転学した時点の学年 または 健康診断で精密検査が必要となった学年 年	集団宿泊学習を行う学年 年	修学旅行を行う学年 年
記載日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
診断名			
現在の治療内容	1 インスリン注射1日 回 昼食前の学校での注射 (有 無) 学校での自己血糖値測定 (有 無) 2 経口血糖降下薬 (有 無) 薬品名() 学校での服用 (有 無) 3 食事・運動療法のみ 4 受診回数 回/月	1 インスリン注射1日 回 昼食前の学校での注射 (有 無) 学校での自己血糖値測定 (有 無) 2 経口血糖降下薬 (有 無) 薬品名() 学校での服用 (有 無) 3 食事・運動療法のみ 4 受診回数 回/月	1 インスリン注射1日 回 昼食前の学校での注射 (有 無) 学校での自己血糖値測定 (有 無) 2 経口血糖降下薬 (有 無) 薬品名() 学校での服用 (有 無) 3 食事・運動療法のみ 4 受診回数 回/月
(基本的学校生活一般と同じ)	食事に関する注意 1 学校給食 (制限なし・お代わりなし) その他() 2 補食 (食品名:) ・定時に 時 ・必要な時のみ() 3 宿泊学習の食事 (制限なし・お代わりなし)	食事に関する注意 1 学校給食 (制限なし・お代わりなし) その他() 2 補食 (食品名:) ・定時に 時 ・必要な時のみ() 3 宿泊学習の食事 (制限なし・お代わりなし)	食事に関する注意 1 学校給食 (制限なし・お代わりなし) その他() 2 補食 (食品名:) ・定時に 時 ・必要な時のみ() 3 宿泊学習の食事 (制限なし・お代わりなし)
お学校・お家庭等に	<input type="checkbox"/> 運動制限なし <input type="checkbox"/> 運動制限あり(詳細は下記に記載してください)	<input type="checkbox"/> 運動制限なし <input type="checkbox"/> 運動制限あり(詳細は下記に記載してください)	<input type="checkbox"/> 運動制限なし <input type="checkbox"/> 運動制限あり(詳細は下記に記載してください)
診断医師名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名

—注— 本紙の記入にあたって

<学校へ>

- ・原則、「入学・転学した時点の学年または健康診断で精密検査が必要となった学年」、「集団宿泊学習を行う学年」、「修学旅行を行う学年」時点のみの記載とします。
- ・「健康診断で精密検査が必要となった学年」とは、学校検尿で糖尿の項目で初めて精密検査が必要となった学年を指します。(治療が継続している場合、学校検尿で精密検査対象となっても主治医への記載依頼は不要とします)
- ・主治医や保護者から学校対応に変更があると学校が情報を得た時点で、速やかに保護者を通じて主治医に「学校対応に変更が必要となった時」欄の記載をお願いしてください。

学校生活一般に関する注意事項

氏名 ()

記載日の学年	学校対応に変更が必要となった学年 年	学校対応に変更が必要となった学年 年	学校対応に変更が必要となった学年 年
記載日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
診断名			
現在の治療内容	1 インスリン注射1日 回 昼食前の学校での注射 (有 無) 学校での自己血糖値測定 (有 無) 2 経口血糖降下薬 (有 無) 薬品名() 学校での服用 (有 無) 3 食事・運動療法のみ 4 受診回数 回/月	1 インスリン注射1日 回 昼食前の学校での注射 (有 無) 学校での自己血糖値測定 (有 無) 2 経口血糖降下薬 (有 無) 薬品名() 学校での服用 (有 無) 3 食事・運動療法のみ 4 受診回数 回/月	1 インスリン注射1日 回 昼食前の学校での注射 (有 無) 学校での自己血糖値測定 (有 無) 2 経口血糖降下薬 (有 無) 薬品名() 学校での服用 (有 無) 3 食事・運動療法のみ 4 受診回数 回/月
(基本的学校生活一般と同じ)	食事に関する注意 1 学校給食 (制限なし・お代わりなし) その他() 2 補食 (食品名:) ・定時に 時 ・必要な時のみ() 3 宿泊学習の食事 (制限なし・お代わりなし)	食事に関する注意 1 学校給食 (制限なし・お代わりなし) その他() 2 補食 (食品名:) ・定時に 時 ・必要な時のみ() 3 宿泊学習の食事 (制限なし・お代わりなし)	食事に関する注意 1 学校給食 (制限なし・お代わりなし) その他() 2 補食 (食品名:) ・定時に 時 ・必要な時のみ() 3 宿泊学習の食事 (制限なし・お代わりなし)
お学校・家庭等に	<input type="checkbox"/> 運動制限なし <input type="checkbox"/> 運動制限あり(詳細は下記に記載してください)	<input type="checkbox"/> 運動制限なし <input type="checkbox"/> 運動制限あり(詳細は下記に記載してください)	<input type="checkbox"/> 運動制限なし <input type="checkbox"/> 運動制限あり(詳細は下記に記載してください)
診断医師名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名

—注— 本紙の記入にあたって

<保護者・主治医の方へ>

- ・状態に変化があり、学校の対応に変更が必要な場合は必ず記入してください。
- ・「集団宿泊学習」や「修学旅行」の事前調査として、数か月前に記載をお願いすることもあります。
- ・学校差、個人差が大きいことが考えられるため、それぞれの児童の学校の活動状況を確認して記入してください。
- ・裏面の学校生活管理指導表をもとに、活動に制限がある場合は、「学校・家庭における注意等」に詳細を記入してください。

学校生活管理指導表(小学生用)

(指導区分A・・・在宅医療・入院が必要 B・・・登校はできるが運動は不可 C・・・強い運動は可 D・・・中等度の運動まで可 E・・・強い運動も可)

体育活動		運動強度		軽い運動(C・D・Eは“可”)	中等度の運動(D・Eは“可”)	強い運動(Eのみ“可”)
運動領域	※体づくり運動	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動遊び	1・2年生	体のバランスをとる運動遊び (寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きで構成される遊びなど)	用具を操作する運動遊び (用具を持つ、降ろす、回す、転がす、くぐるなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動遊び(這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される遊び) 力強い運動(人を押す、引く、運ぶ、支える、力比べで構成される遊び)
		体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	3・4年生	体のバランスをとる運動 (寝転ぶ、起きる、座る、立つ、ケンケンなどの動きで構成される運動など)	用具を操作する運動 (用具を持つ、回す、降ろす、転がす、なねなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動(這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動) 力強い運動(人を押す、引く動きや力比べをする動きで構成される運動) 基本的な動きを組み合わせた運動
		体ほぐしの運動 体力を高める運動	5・6年生	体の柔らかさを高める運動(ストレッチングを含む)、軽いウォーキング	巧みな動きを高めるための運動 (リズムに合わせての運動、ボール、輪、棒を使った運動)	動きを継続する能力を高める運動(短縄、長なわ跳び、持久走) 力強い、動きを高める運動
		走・跳の運動遊び	1・2年生	いろいろな歩き方、友人跳び遊び	ケンソー跳び遊び	全力でのかけっこ、折り返しUターン遊び 低い障害物を用いたのり遊び
		走・跳の運動	3・4年生	ウォーキング、軽い立ち幅跳び	ゆっくりとしたジョギング、軽いジャンプ動作(船跳び、高跳び)	短距離走、ハートル走 全力での短距離走、ハートル走 持久走をした走り幅跳び、持久走をした走り高跳び
		陸上運動系	5・6年生	ウォーキング、軽い立ち幅跳び	けんけん跳び	持久走をした走り幅跳び、持久走をした走り高跳び
		ボール運動系	1・2年生	その場でボールを投げたり、ついたり、捕ったりしながら行う的当て遊び	ボールを蹴ったり止めたりして行ったり的当て遊びや蹴り合い 陣地を取り合うなどの簡単な鬼遊び	ゲーム(試合)形式
		器械運動系	1・2年生	ジャンプリジムを使った運動遊び	簡単なゲーム (縄の工夫、用具の工夫、ルールの工夫を加え、基本的な動作を踏まえたゲーム)	ネット、鉄棒、跳び箱を使った運動遊び
		器械運動系	3・4年生	基本的な動作 ネット(前転、後転、壁倒立、ブリッジなどの部分的な動作) 跳び箱(開脚跳びなどの部分的な動作) 鉄棒(前回り下りなどの部分的な動作)	基本的な技 ネット(前転、後転、開脚前転、後転、壁倒立、補助倒立など) 跳び箱(短い助走での開脚跳び、抱え込み跳び、台上前転など) 鉄棒(補助浮上がり、前向き回転、後向き回転など)	連続技や組合せの技
		器械運動系	5・6年生	木に置ける遊び (木かけっこ、木につかっでの電車ごっこなど)	浮く・ぐるぐるなどの運動遊び (縄につかまっでの伏し浮き、水中でのジャンプ、いならめごっこなど)	水につかっでののり遊び、バソウダ、ボビーンなど
水泳系	3・4年生	浮く運動(伏し浮き、背浮き、くらげ浮きなど) 泳ぐ動作(はたき足、かえる足など)	浮く運動(巾着ひなど) 泳ぐ動作(連続したボビーンなど)	補助用具を使ったクローラー、平泳ぎのストロークなど		
表現運動系	1・2年生	まねっこ遊び(鳥、昆虫、恐竜、動物など)	まねっこ遊び(飛行機、遊園地の乗り物など)	リズム遊び(弾む、回る、ねじる、スキップなど)		
表現運動系	3・4年生	その場での即興表現	軽いリズムダンス、フナーカダンス、日本の民謡の簡単なステップ	変化のある動きをつなげた表現(ロック、サンバなど) 強い動きのある日本の民謡		
表現運動系	5・6年生	雪遊び、氷上遊び	スキー・スケートの歩行、水辺活動	スキー・スケートの滑走など		
文化活動		体力が必要な長時間の活動を除く文化活動	右の強い活動を除くほとんどの文化活動	体力を相当使って歌・楽器演奏、ダンス、縄跳び、ボクシング、ボウリングなど 歌いながら、リズムのかけがえのない曲の演奏や指揮、行進を伴ったダンスなど		
学校行事・その他の活動		▼運動会、体育祭、球技大会、新体力テストなどは上記の運動強度に準ずる ▼指導区分「E」以外の児童の遠足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。 ▼陸上運動系・水泳系の距離学習指導要領参照)については、学校医・主治医と相談する。				
指導区分の範囲		C	D	E		

(軽い運動) 同年齢の平均的児童にとつて、ほとんど息がはずまない程度の運動。

定義 (中等度の運動) 同年齢の平均的児童にとつて、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば楽に会話ができる程度の運動。

(強い運動) 同年齢の平均的児童にとつて、息がはずみ息苦しさを感ずるほどの運動。心疾患では等尺運動の場合は、動作時に歯を食いしばったり、動作中や運動後に顔面の紅潮、呼吸促拍を伴うほどの運動

※新体力テストで行われるシヤトルラン・持久走は強い運動に属することがある。